

ポイントレッスン Part 1

通信
添削

校正記号の使い方 と校正の手順

申込受付 随時
 受講期間 標準2カ月(無料延長2カ月可)
 受講料 10,000円(税込)／教材費・添削料込／テキスト代別
 テキスト『実例校正教室』1,120円(税込)
 『校正記号の使い方』500円(税込)

*すでにお持ちの方はテキスト代不要。

こんな方におすすめします

オフィスなどさまざまな場で、正確な文書や印刷物を作成するために、校正の基本を身につけておきたい方

受講すると...

- *校正の記号・手順・方法が一通りわかります
- *間違いのない文書や印刷物をつくるポイントが理解できます

文書点検のポイントを学び、添削で技能を確認できます

校正記号は、誤字・誤植を正しく指摘し、印刷物作成のためのデータを直す大切なコミュニケーションの手段です。

印刷会社やオペレーターに、修正内容を正確に指示する校正記号とその使い方の基本を学びます。また、校正の作業手順、原稿との照合や素読み校正などの校正の作業方法を学習します。

学習の進め方

- ①学習進行ノートの解説に従ってテキストとサブテキストを読み、
- ②レポートで知識を確認し、
- ③練習問題で実技練習を行い、
- ④実習問題で実技のレベルを確認します。

添削指導と学習期間

- 練習問題には解答と詳しい解説がついています。
- レポートと校正実習を提出すると、指導講師の添削・採点・講評が加えられ、返却されます。
- 標準学習期間は2カ月で、第1月にLesson 1からLesson 3まで、第2月にLesson 4とLesson 5を学習します。これより学習を早めることも、逆に時間をかけてゆっくり進めることもできます。

Lesson 1：校正とは

校正とは何か、その概要を知る
 印刷物の作成過程の概略を学ぶ

Lesson 2：縦組の主な校正記号と校正の方法

縦組の校正記号を覚える
 原稿引合せと素読みの方法を学ぶ

Lesson 3：体裁を修正する校正記号

組方の基本形を調べる
 約物などの組方ルールを学ぶ
 見出しの組方を調べる

Lesson 4：校正作業の流れ

校正の手順を学ぶ
 デジタル原稿の引合せの方法を学ぶ
 赤字引合せの方法を学ぶ
 校了の方法を知る

Lesson 5：横組の校正記号と横組の注意点

横組の校正記号の注意点
 アラビア数字や欧字の扱い方を学ぶ
 横組の約物の扱い方を学ぶ
 横組の原稿引合せの練習

申込方法

- 1 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、持参いただくか「通信添削 校正記号の使い方」保宛に郵送またはFAX(03-3263-5893)でお送りください。日本エディタースクールのウェブサイトからもお申し込みいただけます。
<http://www.editor.co.jp/>
- 2 受講料(テキスト代)を銀行振込・郵便振替・持参のいずれかでお支払ください。
 [銀行振込]
 三井住友銀行飯田橋支店 普通 2893121
 横浜銀行東京支店 普通 1267595
 ゆうちょ銀行〇一九店(ゼロイチキュー店) 当座 0008265
 口座名 日本エディタースクール(ニホンエディタースクール)
 [郵便振替]
 口座番号 00140-7-8265
 加入者名 日本エディタースクール
 [送り先]
 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-4-6
 日本エディタースクール TEL 03-3263-5891
 受付事務 平日 10:30~20:00(土曜~15:00)
- 3 申込みの正式な受付は原則として受講料納入時といたします。受付完了後、教材をお送りいたしますので学習を開始してください。

通信
添削

ポイントレッスン Part 1

「校正記号の使い方と校正の手順」申込書

校正の学校
編集の学校
日本エディタースクール
 〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-4-6
 TEL 03-3263-5891 FAX 03-3263-5893

ふりがな _____

氏 名 _____

生年月日 19 ____ 年 ____ 月 ____ 日 性別 男・女

受講歴 なし・あり(昼間・夜間・通信・土曜) 請求書 要・不要

受講料 (テキスト) 10,000円 + 『実例校正教室』1,120円 = 合計 _____ 円
 『校正記号の使い方』500円

納入方法 郵便振替・銀行振込・持参(____ 月 ____ 日 手続き済み・予定)

住 所 〒 _____

電 話 _____

勤務先 _____ 職 業 _____

勤務先 〒 _____ 所在地 _____

電 話 _____

教材送付先 自宅・勤務先 _____ 記入不要 月 ____ 日 ____ 済